

要 望 書

令和 8 年 8 月 26 日

茨城県央環境衛生組合

管 理 者 茨 城 町 長 小 林 宣 夫

副 管 理 者 笠 間 市 長 山 口 伸 樹

議 会 議 長 笠 間 市 議 会 議 員 大 貫 千 尋

議 会 副 議 長 茨 城 町 議 会 議 員 美 野 田 龍 敬

要 望 書

茨城県央環境衛生組合は、現施設の老朽化に伴い、現在、笠間市及び茨城町全域におけるし尿及び浄化槽汚泥を安定的かつ継続的に処理する新たな広域し尿処理施設の整備を進めているところであります。

今年度は、令和 12 年度の供用開始に向け、建設工事及び運営事業者の選定に向けた発注準備を進めており、来年度の入札・契約を経て、いよいよ令和 10 年度の工事着手を迎えようとしております。しかしながら、近年の資材コスト及び労務コストの上昇に伴い建設費が高騰しており、本施設の整備費においても、大きな財政負担が懸念されます。

このため、当組合は、貴省所管の循環型社会形成推進交付金を活用させていただき、今年度、要望額通りの内示を拝受したところで、引き続きの活用に向け、令和 9 年度要望を提出させていただいたところであります。

つきましては、国におかれましても、全国的な廃棄物処理施設の更新需要の高まりなどから厳しい財政状況にあるとは存じますが、持続可能な社会づくりに向け、循環型社会形成の更なる推進のため、特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

要望事項

令和 9 年度の循環型社会形成推進交付金要望額に対する
予算の確保

令和 8 年 8 月 26 日

茨城県央環境衛生組合 管理者 小林 宣 夫

1 事業主体について

- (1) 名 称 茨城県中央環境衛生組合
- (2) 設 立 年 月 日 令和6年4月1日
- (3) 構 成 団 体 笠間市、茨城町
- (4) 共同処理する事務 し尿処理施設の設置に関する事務
- (5) 管 理 者 等 管 理 者：茨城町長 小林 宣夫
副管理者：笠間市長 山口 伸樹



2 これまでの経緯について

現在のし尿処理施設は、老朽化により新たな施設整備が求められている。このため、令和7年2月に「新処理施設整備基本構想」を策定し、本基本構想における方針等を踏まえ、より具体的な施設整備計画について明らかにすることを目的として令和8年3月に「新処理施設整備基本計画」を策定した。

今年度は、本基本計画に基づき、令和9年度中の建設工事及び運営事業者の選定に向けた発注準備を進めている。

3 施設整備に係る基本方針について

循環型社会を形成し 脱炭素化を促進する施設	し尿等を資源化し、省エネ等を図ることで脱炭素化を促進する
災害に対して強靱性を有する施設	ハード面の強さと、災害時の対応・復旧の迅速性を有する
周辺環境に配慮した施設	放流水等に関する基準を遵守し、住民生活に配慮する
経済面・運営管理面に配慮した施設	経済面や運営管理面において、合理性・効率性を重視する
労働安全性を考慮した施設	安全対策を施し、自動化・集中管理を基本とする

4 計画施設の概要について

施設名称	(仮称) 汚泥再生処理センター
稼働目標年度	令和12年度
事業方式	D B O 方式
施設規模	95 kL / 日
水処理方式	生物学的脱窒素処理方式 (標準脱窒素処理方式を除く)
資源化方式	助燃剤化又はリン回収
放流先	洄沼前川



5 事業スケジュールについて

業務内容		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
計 画	整備基本構想							
	整備基本計画							
調 査 等	測量・地質調査							
	PFI等導入可能性調査							
	生活環境影響調査							
	整備運営事業者選定							
工 事	設計・施設整備工事							
供 用	施設運営 (15年間)							